

# **AXIS Camera Station Pro**

ユーザーマニュアル

# 新機能

AXIS Camera Station Proビデオ管理ソフトウェア (VMS) の最新機能について説明します。

- AXIS Camera Station Proの最新情報
- AXIS Camera Station Pro リリースノート

# アップグレードとインストール



Axisレコーダーを使用したAXIS Camera Station Proの新規インストール。



サードパーティ製機器を使用したAXIS Camera Station Proの新規インストール。



Axisレコーダーを使用したAXIS Camera Station 5からAXIS Camera Station Proへの更新。



サードパーティ製機器を使用してAXIS Camera Station 5からAXIS Camera Station Proに更新する。

# システムの紹介

AXIS Camera Station Proを使用すると、施設を完全に管理できます。ライブ映像と録画映像の表示 と管理は簡単です。AXIS Camera Station Proでビデオを管理する機能の一部について説明します。



#### AXIS Camera Station Proの操作に慣れる

事前に録画されたビデオは、AXIS Camera Station Proのダウンロードに含まれており、このビデオ は、新しいユーザーが AXIS Camera Station Proの操作に慣れるのに役立ちます。このビデオで は、ライブ映像の表示、録画映像の再生、簡単に配信できる映像のエクスポートを始め、さまざ まな機能を紹介します。



# マップ

このビデオは、AXIS Camera Station Proの操作でマップをどのように活用できるかを示します。このビデオでは、ライブビューとレビューのために、マップから個々のカメラと複数のカメラを選択する方法を紹介します。また、スピーカーやサイレン、アクセスコントロールドアなどをマップから制御できることも紹介しています。



#### PTZカメラの制御

このビデオでは、AXIS Camera Station Proとマウスを使用してPTZ (パン/チルト/ズーム) カメラを 制御するさまざまな方法を示します。



### デジタルプリセットの追加

このビデオには、デジタルプリセットを追加する方法が表示されます。



#### 録画タイムラインとビデオスクラビング

このビデオは、録画されたイベントを簡単に見つけるために録画タイムラインを使用する方法を 示しています。オペレーターは、録画タイムラインをドラッグして、録画された映像を効果的に スクラビングできます。タイムラインでズームすることで、スクラビングの粒度が制御されま す。ビデオをすばやく大まかに検索するときはズームアウトし、正確な詳細を見つけるときは ズームインします。

録画は色分けされており、フィルターにより、オペレーターはイベントからイベントにすばやく ジャンプできます。



#### スマート検索

このビデオでは、スマート検索を使用して対象となるアクティビティをすばやく見つける方法を 示します。検索条件に基づいて、結果はタイムラインにサムネイルとマーカーとして表示されま す。



#### スマート検索2

このビデオでは、スマート検索2が、録画されたビデオを効率的に確認するのに、どのように役立つかを紹介します。また、ツール内のさまざまな機能について説明し、車両およびクロスラインフィルターを使用した検索例を示しています。さらに、信頼度スライダーを使用して表示される結果を増減させたり、グループ化して管理したりする方法についても説明しています。



### スマート検索2のフリーテキスト検索

このビデオでは、スマート検索2のフリーテキストの設定方法、制限、仕組み、検索フレーズの構成について説明しています。フリーテキスト検索では、ビデオを確認する際に、人や車両の属性を自分の言葉(英語)で説明することができます。この柔軟性により、調査が簡素化され、関連する録画映像を素早く見つけられるようになります。



#### 録画のエクスポート

このビデオでは、事例を作成し、関心のあるビデオを第三者に配信する方法を示します。AXIS Camera Station Proでは、興味のあるビデオを簡単に見つけるためのブックマークや、ビデオ内の イベントを説明するメモを追加することができます。エクスポートは簡単なプロセスであり、ビ デオを簡単に再生できるようにAXIS File Playerが付属しています。



# マスクした物体を含む録画のエクスポート

第三者のプライバシーを保護し、規制に準拠するために、一部の物体をマスクしたビデオ録画を エクスポートすることが必要になる場合があります。AXIS Camera Station Proのビデオリダクション機能により、この処理を簡単かつ直感的な方法で行うことができます。この機能により、顧客 からの映像の依頼から、調査目的での不要物体をマスクした映像証拠の提出まで、第三者のプラ イバシーを保護しながら要求に応じた映像を簡単に抽出できます。



#### 事故レポートの作成

このビデオでは、AXIS Camera Station Proでインシデントレポートを設定および作成する方法を示します。



#### 監視におけるプライバシーの保護

監視ソリューションは、責任を持って設置して使用する必要があります。AXIS Camera Station Pro とAxis製品は、プライバシーを尊重しつつ、財産や人を保護する監視ソリューションを導入したい というニーズに応えます。このビデオでは、その具体的な仕組みを説明します。



#### システムの拡張

AXIS Camera Station Pro は、小売店、ホテル、学校、工場など、小中規模の設置環境を効率的に 監視するための要件を満たす理想的なソリューションです。アナウンス用のスピーカー、訪問者 の識別、ドアステーションとI/O装置による入退室管理などの追加の機能により、システムを拡張 して、他の機器と連携することができます。



#### 音声

#### 音声の統合

この概要ビデオでは、音声を AXIS Camera Station Pro監視システムに統合する方法を示します。 まず、スピーカーをカメラに関連付けてライブアナウンスを有効にする方法、次にマップ上のア イコンを介してメッセージをトリガーする方法、最後にアクションルールを使用してメッセージ をトリガーする方法を示します。



#### ライブ音声アナウンスの実行

このビデオでは、AXIS Camera Station ProでAxisネットワークスピーカーをAxisカメラに関連付け て、カメラビューでライブ音声アナウンスの送話ボタンを有効にする方法を示します。



#### AXIS Camera Station Proで音声クリップをスピーカーに追加する

このビデオでは、Audacityを使用してオーディオクリップを録音し、Axisネットワークスピーカー にアップロードする方法を示します。次に、新しいビデオクリップを AXIS Camera Station Proで 使用できるように装置を更新して、音声クリップをマップからトリガーできるようにする方法を 示します。



# マップからのオーディオクリップのトリガー

このビデオでは、AXIS Camera Station Proでマップを介して音声クリップを手動でトリガーする方 法を示します。機能はスピーカーのファームウェアによって異なります。



メッセージをトリガーするアクションボタンの作成

このビデオでは、AXIS Camera Station Proでアクションボタンを作成して、Axisスピーカーに保存 されている音声メッセージをトリガーする方法を示します。



#### 音声メッセージの自動トリガー

このビデオでは、Axisカメラで動きが検知されたときにAxisネットワークスピーカー内で音声メッセージをトリガーする方法を示します。



#### 分析機能

#### 内蔵型の分析機能

このビデオでは、AXIS Loitering Guardで AXIS Camera Station Proを拡張する方法を示していま す。また、アプリケーション (ACAP) のダウンロードからインストール、設定のすべてのプロセス を紹介します。最終的に、アプリケーションは組み込みのアクションルールを使用して AXIS Camera Station Proに統合されます。



#### 車両のエリア内の人間を検知

このビデオでは、AXIS Object Analytics (ほとんどのAxisカメラで動作するように提供されていま す)を AXIS Camera Station Proで使用し、車両専用エリアに人が入ったときに警告する方法を紹介 しています。この組み合わせは、安全および安全衛生の用途に役立ちます。このビデオでは、 AXIS Object Analyticsを駐車場で実際に使用していますが、道路、トンネル、配送エリアなど、同 様のシナリオで役立つ可能性があります。このビデオでは、セットアップに必要な設定をステッ プバイステップで紹介します。

AXIS Object Analytics (AOA) アプリは、車両が存在する場合にアラートを作成するように設定する こともでき、対象物体がトリップワイヤーを通過した場合にアラートを出す機能も備えていま す。



#### 浮浪行為の検知

このビデオでは、AXIS Object Analytics (ほとんどのAxisカメラにプリインストール) を AXIS Camera Station Proで使用して、人または車両の徘徊を検知したときにイベントを作成する方法を 紹介します。徘徊検知は、ユーザー定義の対象範囲内でAXIS Object AnalyticsのTime in area (エリ ア内滞在時間) 機能 (Beta) を使用して設定します。この機能は、不審な行動をする人を強調表示す るセキュリティ用途にも、駐車禁止エリアに駐車する車両を強調表示する業務用途にも便利で す。

この例では、AXIS Camera Station Pro 5.45とAXIS Object Analytics 1.1.4を使用します。Time in area (エリア内滞在時間) 機能 (Beta) はファームウェア10.12に含まれています。対応するカメラには10.2以上のファームウェアが必要です。



#### 仮想フェンスラインの作成

このビデオでは、仮想トリップワイヤーを使用して AXIS Camera Station Proを拡張する方法を示します。この例では、AXIS Fence Guard ACAPを使用して、仮想フェンスラインを横切るアクティビティが検知されるとオペレーターに警告します。



#### 収容人数の管理

このビデオでは、AXIS Camera Station ProおよびAXIS P8815-2 3D AXIS People Counterカメラと共 に、AXIS Occupancy Estimator ACAPおよびCamstreamerのACAPを使用して、混雑状況を管理する 方法を示します。このソリューションは、多くの人が入ってきた時を強調しています。AXIS Camera Station Proは、これらの制限に達したときに音声メッセージやモバイル通知などのトリ ガーを作成するために使用されます。



#### 訪問者管理

#### Axisインターカムの操作

このビデオでは、AXIS Camera Station Proが AXIS Camera Station Proの中でどのように操作されて いるかを示します。オペレーターは、呼び出しを受けたり、リモートから訪問者と会話したり、 必要に応じてアクセスを許可したりできます。Axisドアステーションを AXIS Camera Station Proシ ステムに統合することで、効率と安全性の両方が向上します。



#### AXIS A8207-VEによる入退室管理

このビデオでは、AXIS A8207-VE Network Video Door StationをAXIS Camera Station Secure Entry に統合して、インターカムを介した訪問者管理および内蔵アクセスコントロールリーダーを介したスタッフ管理を行う方法を示しています。

また、インターカムを簡単に統合する方法 (アラート機能とオーディオ機能を自動的に作成する方法)、アクセスコントロールリーダーをIPリーダーとして追加する方法を示しています。

さらに、アクセスコントロール対象のドアを開くために、ドアステーションIOを使用する代わり にアクションルールを作成する方法も示しています。

この「2 in 1のコンセプト」により、必要な配線や設置機器が減ります。



# 2Nインターカムの統合

AXIS Camera Station Proに2Nインターカムを追加することで、訪問者がオペレーターと通信し、 オペレーターがリモートでアクセス権を付与できます。AXIS Camera Station Proに2Nインターカ ムを追加する前に、インターカムの初期設定が必要です。2Nインターカムの設定方法、AXIS Camera Stationを参照してください。



# ウェアラブル

# AXIS Body Wornソリューションの統合

このビデオでは、Axis装着式ソリューションを AXIS Camera Station Proに統合する方法について説明します。



# AXIS Body Worn Cameraからの録画の再生とエクスポート

このビデオでは、AXIS Camera Station ProでのAxis装着式力メラの操作方法、録画の再生とエクスポート方法を示します。



# デコーダー

#### AXIS T8705 Decoderの統合

AXIS T8705 Decoderを AXIS Camera Station Proに統合すると、PCクライアントを必要とせずに任意のHDMIモニターにビデオを表示できます。これは、犯罪防止のためのパブリックビューモニター (PVM) や、製造現場を監視するスタッフエリアの補助モニターなど、追加のモニターをシステムに接続する簡単な方法です。



# ストロボサイレン

このビデオでは、AXIS D4100-E Strobe SirenをAXIS Camera Station 5.42以降に統合する方法を紹介 しています。ストロボサイレンは、AXIS Camera Station Proインストールの機能を拡張するために 使用され、信号や警告などの機能を提供します。このビデオでは、AXIS Camera Station Secure Entryからドアこじ開けイベントが発生したときにストロボサイレンを作動させるアクションルー ルの設定方法と、ユーザーがマップ上のアクションボタンからストロボサイレンを制御する方法 の2つの設定例を紹介しています。



# アクセスコントロール

#### アクセスコントロールの概要

このビデオでは、AXIS Camera Station Proに内蔵されたアクセスコントロールエレメントである AXIS Camera Station Secure Entryに追加された主な改良点を紹介します。このビデオでは、アクセ スコントロールのための当社のハードウェア範囲、使用できる認証情報、スケーラビリティなど のテーマについて詳しく説明しています。また、Active Directory 統合、アンチパスバック、2人 ルールなどのシステム機能についても説明します。このビデオは、ソリューションの概要を簡単 に把握するのに役立ちます。



#### 基本設定

このビデオでは、AXIS Camera Station ProでAXIS Camera Station Secure Entryアクセスコントロールを設定する基本的な手順を示します。また、AXIS A1601 Network Door Controllerを追加する方

法、コントローラーを正しいAXIS Camera Station Secure Entryファームウェアに更新する方法、時 刻同期を設定する方法、HTTPS証明書を生成してコントローラーでHTTPSを有効にする方法を示し ます。



#### カードの形式

このビデオでは、AXIS Camera Station ProのAXIS Camera Station Secure Entryアクセスコントロー ルでカードの形式を設定する方法を示します。また、PINの長さ、カードの形式、カードと設備 コードのビット長と範囲を設定する方法も示します。



#### 識別プロファイル

このビデオでは、AXIS Camera Station ProのAXIS Camera Station Secure Entryアクセスコントロールで識別プロファイルを設定する方法を説明します。

識別プロファイルでは、カード、PIN、REXなど、ドアへのアクセスに必要な識別情報を定義します。



# ドアとゾーン

このビデオでは、AXIS Camera Station ProのAXIS Camera Station Secure Entryアクセスコントロー ルにドアとゾーンを追加する方法を説明します。

また、システムでドアを設定する方法を示します。これには、ドアの監視、アクセス時間、長時間のドアの開放、REXとリーダーの接続、緊急入力、ロック、ゾーン、リーダープロトコル (OSDPやWiegandなど) の設定が含まれます。



# カード所持者とグループ

このビデオでは、AXIS Camera Station Secure Entryアクセスコントロールでカード所持者とカード 所持者グループを設定および追加する方法を示します。このビデオでは、カード所持者を写真と 共に追加し、PINとカード認証情報を割り当てる方法を示します。また、管理が簡単になるように カード所持者グループを作成する方法と、このグループにカード所持者を追加する方法も示しま す。



#### アクセスルール

このビデオでは、アクセスルールを追加して、カード所持者がサイトにアクセスできるようにす る方法を示します。また、カード所持者またはグループを、ドア、ゾーン、スケジュールを含む ルールに関連付ける方法も示します。



#### 手動ドア制御

このビデオでは、アクセスコントロールの管理者が手動でドアを制御する方法を示します。管理 者は、アクセス管理のタブを使用して、ドアまたはゾーンのロック解除、ロック、アクセス許 可、ロックダウン状態の適用を行うことができます。



ロック解除スケジュールと [First person in (最初の人)]

このビデオでは、ドアまたはゾーンの自動ロック解除スケジュールを設定する方法を示します。 また、誰かが最初に入室した後にのみロック解除スケジュールを有効にする方法も示します。これは [first person (最初の人)] または [snow day (雪の日)] 設定とも呼ばれます。



#### ドアダッシュボード

このビデオでは、ドアダッシュボードを作成する方法を示します。これにより、分割ビューでド アとドアステータスのビューを組み合わせることができます。オペレーターはドアを制御し、 ロック解除、ロック、アクセス許可、ロックダウンの状態を適用できます。また、リモートアシ スタンスを提供でき、カメラを使用した映像による確認によりドアイベントを監視できます。



#### データ検索

このビデオでは、オペレーターがデータ検索を使用してアクセスコントロールイベントを調査す る方法を示します。オペレーターは、時刻と日付のフィルターを使用した検索、カード所持者の 名前、ドア、イベントのキーワードファイルを適用した検索ができます。



#### USBリーダー

このビデオでは、2NデスクトップUSBリーダーを設定して、MIFARE Classicタイプのカードを読み 取り、AXIS Camera Station Secure Entryで使用する方法を示します。



# Aperio ワイヤレスロックの統合

このビデオでは、AperioワイヤレスロックをAXIS Camera Station Secure Entryに統合する方法を説明します。



#### 空気質センサー

環境センサーは、室内の空気質、湿度、温度、大気汚染物質を監視したり、電子タバコや喫煙を 検出したりするために使用できます。データダッシュボードでは、最新情報を確認できるだけで なく、当日および特定の期間の履歴データを表示することもできます。また、電子タバコや喫煙 の検出、大気汚染物質の平均値、全体的な空気質指数も表示できます。センサーデータを使用し て、定義された閾値を超えたときにイベントをトリガーできます。



# システムの設定

次のビデオでは、AXIS Camera Station Proソリューション内でさまざまな機能を設定する方法を示します。

#### カメラを交換する

この機能を使用すると、故障した装置を交換したり、システムをアップグレードしたりできま す。この機能はカメラを置き換え、ほとんどの設定を行い、既存の録画を保存します。AXIS Camera Station Proは、新規カメラの名前と録画の設定を行います。カメラが分割ビューの一部に なっている場合は、ビューとマップ上のアイコンも更新されます。AXIS Camera Stationは、新旧 両方の装置の録画をタイムラインに表示します。動体検知ウィンドウの設定、およびACAPアプリ の設定とインストールを手動で再度行う必要があります。特にアクションルール内でカメラを使 用する場合は、設定を確認することをお勧めします。



# AXIS Site Designerからの AXIS Camera Station Proの自動設定

このビデオでは、AXIS Camera Station Proソリューションの設定に使用できるAXIS Site Designerの 自動設定機能の概要を示します。自動設定機能では、設計設定が AXIS Camera Station Proにイン ポートされます。カメラ名、録画解像度、スケジュール、マップはすべて自動的に設定されま す。自動設定は小規模な設置に最適で、ほぼすべての項目が対象になるため、貴重な時間を節約 し、ミスをなくすことができます。同じカメラの複数のモデルが設置されている場合は、設定を 物理装置に手動で一致させる必要があります。



#### AXIS S-series Network Video RecorderとAXIS S90 Workstationの初期設定

AXIS Recorder Toolbox 2.0は設定ウィザードとツールボックスから成ります。このアプリケーションは、AXIS S-series Network Video RecordersおよびAXIS S90 Workstationsの使用を開始するのに役立ちます。コンピューター名、日付と時刻、ネットワーク設定は、システムが正しく機能するために重要であり、ウィザードはそれらすべてを簡単な方法で設定するのに役立ちます。ツールボックスには、ユーザーマニュアルや、AXIS Camera Station Proを最新の状態に保つ方法、システムがオンラインになったときにファームウェアを切り替える方法 (該当する場合) など、さまざまなツールやリソースへのリンクがあります。



# AXIS S3008 Recorderの統合

AXIS S3008 Recorderを使用すると、AXIS Camera Station Proソリューションにネットワークポートとストレージを追加できます。このビデオでは、AXIS Camera Station Proサーバーに装置を追加する方法について説明します (AXIS S3008 Recorderは、AXIS Camera Station Proシステムでスタンドアロンレコーダーとして使用できないため、サーバーへの接続が必要です)。ファームウェアの更新方法、時刻と日付の設定方法を取り上げます。ソリューションにはAXIS S3008 Recorderを追加した後、カメラを追加し、そのストレージをAXIS S3008 Recorderに割り当てることができます。



# ファームウェアの自動確認の有効化

このビデオでは、AXIS Camera Station Proでファームウェアの自動確認をオンにする方法を示します。



# 装置のファームウェアのアップグレード

このビデオでは、AXIS Camera Station Proの装置管理機能を使用して装置のファームウェアをアップグレードする方法を示します。



#### 装置の日付と時刻の設定

このビデオでは、AXIS Camera Station Proで装置の日付と時刻を設定する方法を示します。



# AXIS Camera Station Proを認証局として使用する

このビデオでは、AXIS Camera Station Proを認証局として使用し、接続された装置でHTTPSを有効にする方法を示します。この機能にはファームウェアバージョン5.24から対応しています。



# サーバーリスト内のサーバーの整理

このビデオでは、AXIS Camera Station Proでサーバーリスト内のサーバーを整理する方法を示します。



#### 動体検知の設定

このビデオでは、AXIS Camera Station Proで動体検知を有効にし設定する方法を示します。



#### スマート検索2の設定

このビデオでは、スマート検索2を設定する方法と、考慮すべき追加のポイントを紹介します。 NTP (Network Time Protocol)を使用してすべての装置の時刻を同期させることの重要性について 説明しています。また、サーバーのリソースに余裕がある場合、バックグラウンドのサーバー処 理によって検索結果が返るまでの時間を短縮する方法についても説明しています。さらに、追加 ストレージの要件と、対象範囲などの設定フィルターを使用してこれを削減する方法についても 説明します。最後に、ビデオ録画用に割り当てられたストレージと干渉しないように、保存先と サイズの制限を設定する方法を紹介します。



# システムレポートを生成する

このビデオでは、AXIS Camera Station Proでシステムレポートを生成する方法を示します。



#### マップの追加

このビデオでは、マップをインポートし、さまざまなエリアにラベルを、視野にカメラアイコン を追加する方法を示します。このマップにより、オペレーターはサイトとカメラ設置場所を簡単 に視覚化できます。カメラアイコンを選択することで、対象となるシーンを簡単に選択できま す。



#### 自動監視シーケンスの作成

このビデオでは、自動監視シーケンスを作成して、AXIS Camera Station Pro内での操作を必要とせずに施設を効果的に監視する方法を示します。選択したカメラが自動的に表示されます。必要に応じて、表示時間とPTZプリセットを調整できます。



#### 分割ビューの作成

このビデオでは、柔軟な分割ビューを作成する方法を示します。選択したカメラをドラッグアン ドドロップして、ビューを簡単に作成できます。カメラビューはサイズ変更して、ニーズに合わ せて配置できます。



# SDカードを使用したフェイルオーバーによる録画の設定

このビデオでは、Axis SDカードをカメラに使用し、AXIS Camera Station Pro内でフェイルオーバーによる録画を設定するプロセスを示します。これで、カメラが AXIS Camera Station Proサーバーとの接続を失った場合、通信が復旧するまで録画がSDカードに自動的に保存されるようになります。カメラとサーバーとの間の通信が復旧すると、録画は自動的に録画サーバーにアップロードされます。



#### Axis Secure Remote Access v2

このビデオでは、Axisセキュアリモートアクセスv2とは何か、どのように動作するのか、導入された新規機能について説明します。また、2025年9月に廃止される前に、Secure Remote Access (v1)からアップグレードする方法に関する情報も提供しており、Axis Secure Remote Access v2を有効にして使用する方法についてのステップバイステップガイドも提供しています。AXIS Camera Station 5のユーザー向けに、ビデオでは重要な考慮事項の概要とAXIS Camera Station Proへのアップグレードを推奨する理由について説明します。



# AXIS Camera Station Proを試す

AXIS Camera Station Proの無料試用版をダウンロードし、30日間お試しいただけます。axis.com/ products/axis-camera-station

# AXIS Site Designerの試用

AXIS Site Designerの試用版で、独自のシステムを設計してみましょう。axis.com/tools/axis-sitedesigner

#### さらに支援が必要ですか?

# 参考リンク

- AXIS Camera Stationヘルプセンター
- AXIS Camera Stationユーザーマニュアル
- Axisネットワークビデオレコーダーおよびワークステーションの詳細を見る
- AXIS Camera Station Secure Entryの詳細を見る

# サポートに問い合わせる

さらにサポートが必要な場合は、axis.com/supportにアクセスしてください。

T10207670\_ja

2025-06 (M5.3)

© 2024 Axis Communications AB